

市議会臨時会[5月]

提出議案の概要について



本物力こそ桑名力

第3弾

桑名市

緊急新型コロナウイルス感染症対策



本物力こそ桑名力

令和2年5月臨時会の主な議案



補正予算の規模

一般会計補正予算（第4号） 補正額 157億5,177.7万円

補正予算の概要

- ①機動的な財政出動のため「新型コロナウイルス感染症緊急対策基金」を創設【11億1,140万円】
- ②1人あたり10万円の給付を行う特別定額給付金を交付【143億6,010万円】
- ③子育て世帯への臨時特別給付金（対象児童1人あたり1万円）を交付【1億9,125万円】
- ④小中学校全ての児童生徒に家庭に持ち帰ることができる1人1台端末整備【8,439.5万円】
※債務負担行為（令和7年度まで）総額7億2,338.7万円
- ⑤避難所における感染症対策のための備蓄資機材を購入【305.9万円】
- ⑥公共施設の臨時休館等に伴う使用料の還付【191.9万円】 ほか

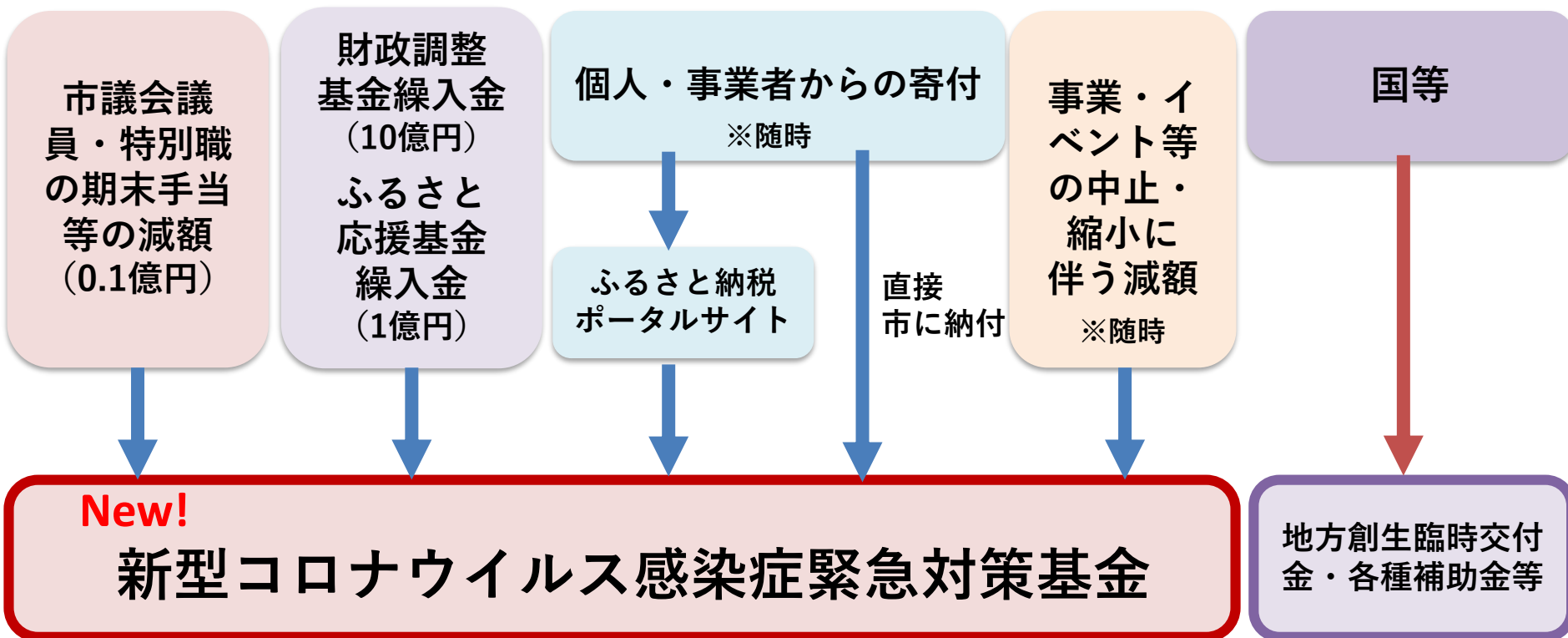
条例の制定及び改正

- 桑名市新型コロナウイルス感染症緊急対策基金条例の制定について
- 桑名市市税条例の一部改正について（督促手数料の廃止・督促状発送日の変更）

第3弾桑名市**緊急**新型コロナウイルス感染症対策

- ① 新型コロナウイルス感染症緊急対策基金の創設【P5】
- ② 特別定額給付金について【P6～8】
- ③ 新型コロナウイルスコールセンター設置【P9】
- ④ 子育て世帯への臨時特別給付金について【P10】
- ⑤ 小中学校の1人1台端末の整備について【P11】
- ⑥ 避難所における感染症対策について【P12～14】
- ⑦ 公共施設の臨時休館等に伴う使用料の還付【P15】
- ⑧ 障害福祉サービス事業所への販売スペースの提供【P16】

①新型コロナウイルス感染症緊急対策基金の創設



市民の生命・生活と地域経済を守り抜くための対策
(感染拡大防止、医療体制への支援、市民生活への支援、地域経済の復興)
の財源として活用

新型コロナ給付金(準備)室の概要

桑名市では、いち早く特別定額給付金を給付するため、新型コロナウイルス給付金準備室（5/18から「新型コロナ給付金室」）を創設し、職員10人と会計年度任用職員で給付金給付に向けて準備を進めています。

新型コロナ給付金準備室予算

歳入		歳出	
特別定額給付金事業補助金 141億7,010万円		特別定額給付金 141億7,010万円 ※100,000円×141,701人(人口)	
特別定額給付金事務費補助金 1億9,000万円		需用費(印刷代など) 616.5万円	
		役務費(郵送料など) 5,061.5万円	
		委託料(システム使用料など) 9,800万円	
		使用料及び賃借料(機器借上) 2,522万円	
		人件費 1,000万円	
一般財源	300万円	コールセンター役務費(電話料) 50万円	
		コールセンターサポート委託料 250万円	
合計	143億6,310万円		143億6,310万円

給付金給付までの流れ

桑名市では給付金の申請受付をオンライン申請方式または郵便申請方式で受け付け、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため窓口での申請受付は行いません。

また、給付金については、原則として、申請者本人名義の銀行口座へ振り込みます。

オンライン申請方式（マイナンバーカード所持者が利用可能）

5月1日より、国のシステム（マイナポータル）を利用し申請の受け付けを開始

申請内容を
チェック

申請者本人名義の銀行口座へ振り込み

郵便申請方式

5月中旬をめぐりに申請書を各世帯に送付

返信用封筒などにより、申請書、本人確認書類、振込口座などの書類を送付してもらい、書類をチェック

申請者本人名義の銀行口座へ振り込み

給付金給付のスケジュール(予定)

5月1日(金) **オンライン申請**受付開始

・マイナンバーカードを持っている方のみ

5月13日(水) 各世帯宛てに**申請書を発送**

⇒16日(土)までに順次配達見込み

5月18日(月) **【第1回】振込**

5月26日(火) **【第2回】振込**

5月28日(木) **【第3回】振込**

以後、週2回振込日(火・木)を設定して振込

※申請期限:8月20日(木)消印有効

③ 新型コロナウイルスコールセンターを設置



本物力こそ桑名力

5月7日(木)から三重県行政書士会及び同会桑名支部の協力を得て、新型コロナウイルス感染症に関連した生活支援・事業者支援に係る各種制度の内容紹介や、申請書類などを電話で相談できる電話相談窓口(コールセンター)を設置しました。

受付期間	令和2年5月7日から2カ月の予定 (但し、土曜日、日曜日、祝日を除く)
受付時間	午前9時から午後5時まで
電話番号	0120-412-035 0120-081-077 (フリーダイヤル)
相談内容	<ul style="list-style-type: none">・生活支援に関する制度(融資、補助金等)についての、制度の内容の紹介、実施主体等の案内、申請書類の作成等の支援・事業者支援に関する制度(融資、補助金等)についての、制度の内容の紹介、実施主体等の案内、申請書類の作成等の支援

④子育て世帯への臨時特別給付金について

新型コロナウイルス感染症の影響等を踏まえ、子育て世帯の生活を支援するため児童手当の受給者に臨時特別給付金を支給します。

支給対象

令和2年4月分(3月分を含む)児童手当の受給者
ただし、児童手当の所得制限額を越えている「特例給付」の受給者は対象外

対象児童

平成16年4月2日～令和2年3月31日までに生まれた児童

給付額

対象児童1人につき1万円

支給時期

令和2年6月下旬～7月上旬予定

支給方法

公務員以外の方は申請手続き不要(給付を希望しない方のみ申出書を提出)
児童手当登録振込口座へ振込み

⑤小中学校の1人1台端末の整備について

目的

国の補正予算を受けて、小中学校すべての児童生徒に家庭に持ち帰ることのできる1人1台端末の早期導入をめざす。

導入台数

iPad 10,235台

(別途令和元年導入済1,404台<小学校974台、中学校430台)

小学校6,744台 中学校3,376台 予備115台

国庫補助

定額1台あたり上限45,000円

全児童生徒の2/3

※債務負担行為で、端末を家庭に持ち帰り、活用できるようにするための経費を計上する。

避難所における感染症対策の経緯

○新型コロナウイルス感染者の確認

三重県内：1月30日 桑名市：3月30日

○国や県からの避難所における感染症対策の通知

4月1日（内閣府ほか）

「避難所における新型コロナウイルス感染症への対応について」

4月7日（内閣府ほか）

「避難所における新型コロナウイルス感染症への更なる対応について」

4月21日（県防災対策部）

「避難所における新型コロナウイルス感染症への対応について」

⇒ 避難所における感染症対策が緊急で必要

避難所における感染症対策補正予算の概要

目的

出水期における避難者の感染リスクの軽減

品目・数量

- ① マスク（450箱：22,500枚）
- ② 手指消毒液（1ℓ：90本）
- ③ ビニール手袋（90箱：7,200枚）
- ④ 非接触型体温計（90本）



購入予定金額

合計：約305万円

マスク：1,485,000円 手指消毒液：326,700円

ビニール手袋：59,400円 非接触型体温計：1,188,000円

財源

三重県地域減災力強化推進補助金：補助率1／2

※令和2年4月21日付けの三重県通知により、新型コロナウイルス感染症への対応のため、対象事業として追加。

感染症対策における避難所の運営方針

- 受付時に非接触型体温計による避難者全員の体温測定を実施します。
- マスクやビニール手袋は、希望する避難者や避難所担当職員等に配布します。
- 手指消毒液は各避難所の入口のほか、避難所内各所に設置します。
- 3密（密閉・密集・密接）の防止や手洗い、消毒、咳エチケットの徹底を図ります。
 - ① 避難所の受入人数：定員の1 / 3程度
※避難者が増えた場合は追加開設します。
 - ② 熱がある方や体調不良者の別室での対応
※災害状況によっては、車中での避難や自宅避難をお願いする場合があります。
 - ③ 十分な換気
 - ④ ドアノブ等の共有部分の定期的な消毒

⑦公共施設の臨時休館等に伴う使用料の還付

- 新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のために、公共施設の臨時休館等の措置を行う中で、既に納付された施設使用料について還付を行う。

施設名	還付金（万円）
NTNシティホール（桑名市民会館）	33.2
まちづくり拠点施設・コミュニティセンター 20施設	97.1
パブリックセンター・スポーツ施設 5施設	25.9
合計	156.2

- また、長引く学校の臨時休校措置の中、桑名駅北自転車駐輪場を定期利用する学生に対して、既に納付された使用料の還付を行う。

	金額（万円）
還付金及び案内郵送代等	35.7

※今回の補正予算では、令和元年度に納付された使用料の還付金を予算計上する。なお、令和2年度に納付された使用料は歳入予算から戻出して還付する。

⑧障害福祉サービス事業所への販売スペースの提供

市では、新型コロナウイルス感染拡大予防の影響による、障害福祉サービス事業所における売上げ等の減少に対する支援の一つとして、桑名市役所庁舎地下の市民ラウンジを各事業所の物販スペースとして開放し、市職員による購買の機会を設けることで売上げの一助にと考え、市内事業所に出店希望を取ったところ、次のとおり希望があった。

【出店希望事業所】

事業所名	販売品	販売日
はあぶ工房	パン、クッキー	毎月第2金曜日
千姫	お菓子、手作り品など	毎月第3月曜日
ルアナ	手作りマスク、お菓子	毎週水曜日
カーサ・アルモニ	クッキーなど	毎週金曜日

【販売場所及び時間】

- 桑名市役所本庁舎地下 市民ラウンジ
- 販売時間：午前11時30分から午後1時30分

【販売期間】

令和2年5月13日(予定)～ 令和2年度内